

第 114 回 埼玉医科大学国際医療センター治験 IRB 会議の記録の概要

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>平成 29 年 12 月 20 日 (水) 19:00 ~ 20:30 埼玉医科大学国際医療センター 管理棟 3 階 大会議室</p>
<p>出席 委員名</p>	<p>藤原恵一、西川 亮、畝川芳彦、高尾昌樹、岩永史郎、麻生範雄、各務 博、神山信也、渡邊温子、奥田晶彦、松戸 創、土屋儀志子、西山広美、田口絵莉子、山田 克、五十嵐 京、坂本香織、石井正幸</p>
<p>議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要</p>	<p>【審議事項】</p> <p>議題① 婦人科腫瘍科 長谷川 幸清 教授が実施している DS-8201a の第 II 相試験 (医師主導治験) これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題② (治験国内管理人)株式会社アイコン・ジャパンの依頼による治療歴のある固形がん日本人患者を対象とする rucaparib の第 I 相、非盲検、安全性及び薬物動態試験 これまでに得られている非臨床試験に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題③ アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による、動脈瘤性くも膜下出血に対しクリッピング術を実施した患者を対象としたクラゾセンタンの第 III 相試験 これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：保留</p> <p>議題④ アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による、動脈瘤性くも膜下出血に対しコイリング術を実施した患者を対象としたクラゾセンタンの第 III 相試験 これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：保留</p> <p>議題⑤ 大塚製薬の依頼によるうっ血性心不全患者を対象とした OPC-61815 第 II 相試験 治験分担医師変更、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑥ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第 II 相試験 当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑦ 中外製薬株式会社の依頼による筋層浸潤性尿路上皮癌患者を対象とした MPDL3280A の第 III 相臨床試験 当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑧ メルクセローノ株式会社依頼による胃腺癌または胃食道接合部腺癌を対象にした維持療法としての MSB0010718C と一次化学療法の継続とを比較する第 III 相非盲検試験 当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>

<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題⑨ 大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験      当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。      審議結果：承認</p> <p>議題⑩ アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験      当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。      審議結果：承認</p> <p>議題⑪ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象とした BMS-936558/BMS-734016 の第Ⅲ相試験      当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。      審議結果：承認</p>
<p>特記事項</p>	<p>特になし</p>